

 **会報**  
シルバー

公益社団法人 大館市シルバー人材センター

# おおだて

大館市字扇田道下6番地10 電話49-4088  
ホームページアドレス <http://webc.sjc.ne.jp/odate/>



約500種のバラの競演「石田ローズガーデン」

故・石田博英氏の私邸でしたが、石田氏の遺族から大館市へバラが寄贈され、平成7年から市で管理しています。毎年6月と10月に「大館バラ祭り」が開催されており、多くの人々が訪れます。

写真提供：三浦 剛 副会長

## 総会あいさつ要旨



会長  
鳴海 義衛

会員各位には大変お忙しい中、多数のご出席をいただきまして誠にありがとうございます。皆さんが長年培った技能・知識・経験などを地域社会に還元し、市民に喜ばれ、信頼されていること、並びにセンターの事業運営に対し、深いご理解と協力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

さて、この冬は「少雪、暖冬」と言われながらも、朝・晩の冷え込みが厳しく、皆様も健康管理には相当難儀されたと思います。一方、センターの方では例年、桜の開花予報が出る二月になりますと、水を得た魚のように活気付いて参ります。今年も新年度を間近に控えての正・副班長会議を始め一回にわたる地域班会議を開催し、前年度の活動状況と新年度の活動計画を確認し合いました。特に意見交換会では、シルバー団体傷害保険の内容、請負・派遣事業の詳細について、ワンコインサービスの内容など、沢山の貴重な意見が出され大変参考になりました。今後の事業運営に活かして参りたいと存じます。

また、塗装班や庭木班などの職群班会議では、特に安全就業の確認や技能向上、マナーなどを中心に、新しいシーズンに向けて活発な議論が交わされ、

大変ありがたく思いました。

私は会長に就任以来、会員の皆様とお会いして、いつも感心することがあります。何かと申しますと、仕事に向き合う姿勢、晴れやかな表情、それと働く喜びを感じて生き生きとしていることです。そしてまた、皆様に仲が良く、周囲が和やかな雰囲気にも包まれているところです。

そういう皆様のお陰で昨年度は、一斉奉仕作業や安全委員会の活動、各種講習会の実施など、緊張感を持ちながらも和気藹々の中で開催できました。

また、仕事の受注状況を見ても、請負事業とシルバー派遣事業の合算で前年度実績を上回る結果が得られており、事業活動全般的にほぼ順調に推移したものと思っております。会員の皆様にはこの場を借りてお礼を申し上げます。

併せて、今後も市民生活のサポート役として、農業ヘルパーとして、企業活動の補完役として、貢献して下さるよう一層のご努力をお願いするものでございます。

次に、今年度事業の重点事項ですが、特に次の四点について専心したいと考えております。

一点目は、会員の拡大であります。シルバー人材センターの地域における存在意義を高め、積極的な事業運営を行うためには会員の拡大が重要であり、喫緊の課題となっております。

昨年度、会員による戸別訪問活動を行いましたところ、様々な意見をいただいた他、市民のシルバーに対する印象が好意的であることも分かりました。このことから、シルバー会員であること

にもっと自信を持っていただき、一番効果的な会員による「口コミ勧誘」に一層、力を入れていただければ大変ありがたく存じます。

二点目は、センターは「自主・自立、共働・共助」を基本理念とし、皆様方一人ひとりが自主的に事業運営に参加して活動する会員組織であります。

センターを自分たちのものとして考え、自分たちの力で育て、一緒になって働き、お互いに助け合う、つまり、センターの主役は皆様方です。

この主役を長く続けていただくためにも、安全・安心の確保が最優先でありますので、シルバー連合会とも連携を図りながら、事故防止のための様々な情報を提供し、安全就業に向けて一層の努力をして参る所存であります。

三点目は、就業機会の確保・拡大であります。

会員の中には、もっと働きたいと希望する方が大勢おりますので、労働者派遣事業における就業時間の拡大を目指して、運動を展開してまいりましたところ、本日ご臨席の県議会議員の先生方のお力添えもあり、四月一日に知事の指定を受けることができました。お陰様で仕事の拡大が見込まれることになりました。

四点目は、行政並びに関係団体との連携であります。福原市長は記者会見で、二期目について「令和の時代にふさわしい、内に優しい、外に強い大館づくり」を進めていくとし、少子高齢化が進む中、安全・安心な暮らしの構築に力を入れる考えを示されました。当センターにおきましても、日常生活

で暮らしにくさを抱える高齢者世帯のために、また仕事と介護の両立を担うご家族のために、お年寄りの見守りや通院同行、居室内の清掃・整理、花壇の手入れ、ワンコインサービスなどの生活支援サービスに加え、空き家・空き地・耕作放棄地管理、お墓管理など様々な支援サービスを行っているところであります。これからも、行政の手の届かない分野を中心に役に立ちたいと存じます。

また、人口減と超高齢社会の下、地域経済の活力維持のため、労働力の掘り起こしに向けて、当センターも行政や他団体との連携を強化しております。

高齢者の就業促進に向けて設立された「大館市高齢者活躍支援協議会」との連携を始め、若者の地元就職、女性・高齢者、福祉支援者等の労働力掘り起こしのために大館市と秋田労働局が中心となつて設立した「大館市雇用対策協定運営協議会」との連携、さらに、少しでも長く自立生活ができるように、お年寄りの居場所づくりや生活支援に向けて、社会福祉協議会を核として設置された「大館市支え合い推進会議」への参加など、シルバーに対する期待度の大きさを強く感じております。今後とも関係団体と一層連携を密にし、地域の活性化に寄与できればと考えております。

結びに、会員各位におかれましては、人生百年時代を迎える今、働く、学ぶ、遊ぶ、休む、の四つを上手く組み合わせながら健康寿命を伸ばしていただき、センターの発展に一層のご協力をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。



### 令和元年度定時総会・交流会

去る六月七日、ホテルクラウンパレス秋北を会場に、当シルバー人材センター令和元年度「定時総会」が開催されました。

今年は福原市長がご臨席くださり、「シルバー人材センターは市民生活になくてはならない存在である」と、会員の皆様の活躍に感謝のお言葉を述べられました。

また、ハローワーク大館の藤田幸紀所長及び県議会議員の鈴木洋一氏、石田寛氏、佐藤賢一郎氏のお三方、加えて市議会を代表して教育産業常任委員長に就任された阿部文男氏からも激励と支援のお言葉を頂戴しました。



福原市長のご祝辞



総会には多数の女性会員が出席

総会は、当日の会員数五百七十四人中、三百八十五人の出席者数（実際の出席者は百八人）のもと開催されました。

平成三十年度事業報告及び決算報告承認の件、また定款変更及び役員改選案など四件の議案が上程され、十四班の佐藤悟議長の采配により総会はスムーズに進行。上程された四件の議案とも提案のとおり満場一致承認可決されました。

また、役員改選の後、別室で新役員による理事会が開かれ、会長に鳴海義衛が再選されました。また、副会長には三浦剛が、常務理事には安達公正が指名されました。

なお、今年度においても重要課題は「会員増強」です。全国のシルバーが一致団結し、当面「全国八十万人会員」を達成させ、さらにその四年後に「全国百万人会員達成」を目指しております。そのためには女性会員の構成比を高めることが効果的であるとうと、当センターでは女性会員の確保に特化した入会促進策も実施することになりました。



乾杯!

総会の後には恒例の親睦交流会が開催され、八十人ほどの参加者がありました。

来賓の阿部文男市議会教育産業

### 令和元年度の重点事項

常任委員長も参加され、会員席を回って一人一人にお言葉をかけてくださいました。  
そして、会員同士お酒を酌み交わし、近況を語り合い、思い出話に花を咲かせるなど笑い声が絶えませんでした。  
最後は、健康体操「そよかせ」による交通安全音頭と大館市民歌の大合唱でお開きとなりました。

- 一. シルバー事業の普及啓発
- 二. 会員拡大と女性の入会促進
- 三. 多様な就業機会の確保・拡大
- 四. 地域就業機会創出・拡大事業の取り組み
- 五. 安全・適正就業の推進
- 六. 連合会主催の講習事業と自主企画講習の実施
- 七. 理念の浸透と安定的運営の取り組み

#### ☆令和元年度数値目標

- ・ 会 員 数 622人
- ・ 請負受注高 23,665万円
- ・ 請負就業延数 49,221人日
- ・ 就 業 率 87.1%
- ・ 派遣受注高 5,295万円
- ・ 派遣就業延数 8,500人日

新任理事紹介



理事  
千葉 誠

平成三十年四月に会員となり、様々な職種の仕事を経験してまいりました。今までは外側からしか見ていなかった仕事、内側に入ってやってみると、このようにやっているのか…とか、こんな重労働だったのか…とか、今まで分からなかったことばかりで、良い経験を積ませてもらい感謝しております。

さて、秋田県は特に人口減少が著しいとの予測があり、会員のニーズも様々な職種で更に高まってきており、そのような時期に理事となりました。担当は「事業部」と「安全部」です。担当の内容についてはこれから理解を深め、会員の皆様が健康でやりがいのある仕事ができるよう頑張つて参ります。私の今のモットーの「何事にも挑戦していく」と言う気持ちで取り組んでいきたいです。

センターには様々な仕事の要請があり、きつい仕事も少なくない

と思います。私もそのような仕事もこなしながら、微力ではありますが

が大館市シルバー人材センターの発展と会員の皆様が元気で安心して長く働き続けられるよう改善等努力していきますので、ご助言方よろしくお願いいたします。

退任理事

七班の三上文弘さんが、この度の定時総会終了をもって理事を退任されました。長い間ご指導ご協力をいただきありがとうございます。今後とも変わらぬご指導をお願いいたします。

なお、三上さんには、日を改めて感謝状を贈呈させていただきます。

会員の寄稿

「会員になりました」



七班  
小林 フミ

シルバー人材センターの会員になって約三ヶ月。

会員になる前の私は、十数年間某組合店舗に勤めさせて頂いておりましたが、ある日その店舗が閉店されることになりました。けれども、勤め先の組合の支援もあり、また組合員や地元の皆様の応援もあって私が引き継ぎ営業を続けることになりました。

そして十数年間頑張りましたが体が体調不良に陥って続けることができなくなり、平成三十年十二月三十一日を持って閉店。お陰様で組合勤めから三十五年です。

仕事を辞めて三ヶ月が過ぎたころ、だんだん体調も良くなり「何かしなくては…」と思いはじめました。それまでの仕事柄、なかなか時間の余裕もなく働いてきましたので、これからは自分のために、

自分の時間が持てる仕事…、三〜四時間くらい…、それ以上は無理かなと悩んでいました。

そんな時、主人に「シルバー人材センターの説明会があるから、行ってみたら…」と勧められ、早速、説明会に参加させていただきました。お話の中で、時間も仕事も選べますし、「世のため、人のため、自分のために」の言葉に動かされ会員になることを決めました。

私には不安がいっぱいありました。初対面、初仕事…、緊張感が止まらず、まずは一呼吸。自分を活を入れ、気持ちを前向きにしなければならず大変です。センター事務所に向かうのも大変、でも女性職員の明るい笑顔と担当職員のアドバイスなどで緊張感もほぐれ助けられています。

約三ヶ月の間に紹介していただいたお仕事は、病院の生活支援で衣類の洗濯、お寺さんの家事手伝いや子育て支援などでした。家事手伝いも奥が深く、子ども好きなので楽しく仕事をさせていただいています。

除草も四ヶ所くらいで仕事をさせていただきました。今までは屋内の仕事だったので外での除草は

とつても不安でしたが、先輩会員のTさんが優しく指導してください感謝しています。

ベビーハウスでの保育補助。子どもたちがとつても可愛くて、あつという間の時間でした。商店街通行量調査、屋内一般作業。機会がありましたら又お願いいたします。

どの仕事も緊張から前向きに、元気をいただけてる自分が不思議でした。シルバーの会員になつて自分の時間、一日のリズム、人との出逢い、新しいことに挑戦、気も心も体も元気になりそうです。ありがとうございます。

シルバー人材センター役員、会員、職員の皆様、これからも宜しくお願いいたします。

### 「会員になりました」



三班  
三 班  
儀 田 正 雄

私がシルバー人材センターに入会したのは四月です。

三十六年間大館市粗大ごみ処理

場で働いて来ました。市民から受けたごみを破碎処理し、埋め立て処分する施設です。機械の保守、点検、緊急修理、排水処理設備運転管理も担当者が長期不在時は専任されていきました。ゴミ処理に来られる方の中には、いろいろ難題を持ち込む方も結構多く、受付担当時はお客様とトラブルの無いよう注意しておりました。

後年は、使用料取扱い業務が主で、その中で毎日のようにシルバー会員の草刈り班が枝木や草を処分しに来ておりました。会員の方々の生き生きとした所作に触れ、自分も定年後はシルバー人材センターに入会しようと思つていました。入会時の希望は、運動不足にならないようにと思ひ、「何でもやりたい!」と、佐藤さんをお願いしました。

初仕事は、五月二十三日の小坂鉄道廃線ウオーキングコースの除草剤散布の薬剤供給係でした。エンジン付き噴霧器は満タンにして十五リットルですが、薬剤は二十分弱くらいで空になります。二台の噴霧器を待たせる訳にはいかないと思ひ、必死でした。

六月一日のウオーキング当日は第四ポイントでの参加者誘導係で

した。生後六ヶ月の赤ちゃんを抱っこしたママさんを含む百三十名程の参加者がありました。第三ポイントで地元の女性ドライバーから、「標識がないため危うく接触事故になりそうだった」と苦情があり、直ちに市役所職員に報告しました。

六月四日から八日まで、発掘調査の手掘り作業で、七名の会員で一立方メートルの穴(一メートル四方で深さ一メートル)を二十三個掘りました。穴掘りや日曜大工は経験が有りましたが、大きい木の根の真下が測定地点になつた場所では根が邪魔をして、地層を明確に出すのに時間がかかりました。しかし、先輩方のアドバイスやテクニクを示していただいたお蔭で、無事三個の穴を掘ることができました。

今は草刈り班の草集め処理・清掃チームです。草刈り班の部隊は素晴らしいチームワークで、エンジンに火が入ると一斉に現場に向かう姿が印象的でした。職種により道具は異なりますが、会員の軽トラックは個性豊かで色々工夫しておられて羨ましい限りです。

この二ヶ月、素晴らしい技術を持った先輩たちにご指導をいただ

いて参りました。良い機会をいただき感謝しております。今後ともどうか宜しくご指導の程お願いします。

### 第三十九回「斉奉仕作業」のご協力に感謝申し上げます

去る七月六日の第三十九回「一斉奉仕作業」は、さわやかな晴天のもと、百八十九人の参加者で実施されました。

近年参加者が少なくなつてしまいましたが、それでも参加してくれた方々が一生懸命頑張ってくれましたので、予定どおり作業を終えることができました。

参加して下さった皆様、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。





長根山運動公園



田代地区の皆さん



比内地区の皆さん



花岡 鳥潟会館にて



十二所地区の皆さん



真中保育園にて



ニプロハチ公ドームにて



庭木班 桂城公園にて

新会員を紹介いたします(敬称略)

齋藤金敏	三上岳之	小林悦将	及川省将	浅利富昭	近藤昭均	木村春悦	宮腰正和	黒田正和	多賀谷正和	羽澤毅	若松金道	高橋信子	小林フミ	渡辺敏彦	松澤ユミ子	谷地孝男	谷地和子	井川良文	花岡溪子	中村信美	長岐廣直	大黒屋秀直	菅原正淳	磯田正義	松井忠義	佐々木真紀子	成田忍	山内俊蔵
十二班	十二班	十一班	十一班	十班	十班	十班	十班	十班	八班	八班	八班	八班	七班	七班	七班	七班	七班	七班	六班	六班	六班	六班	三班	三班	二班	二班	二班	一班

羽澤隆治	佐藤錦一郎	木村政芳	安藤三男	長崎みち代	長崎密雄	前田徳美	花田征雄	片岡慎悦	福田清志	福山芳雄	下田勇	柴田正雄	富澤正雄	仲澤百合子	虹川茂人	富樫忠道	小笠原アキ子	芳賀雅明	鈴木富則	高橋秀美	釜谷明雄	小畑義明	川田光敏	八代文敏	吉田和敏	中村房雄	伊藤宗保	成田満則	畠山芳子	工藤妙子	齋藤子
二十四班	二十三班	二十二班	二十二班	二十二班	二十二班	二十一班	二十班	二十班	十九班	十九班	十八班	十七班	十七班	十七班	十七班	十七班	十七班	十六班	十六班	十六班	十五班	十四班	十四班	十四班	十四班	十四班	十三班	十三班	十三班	十二班	十二班

※他、入選作品が九点選出され、うち、当センター会員の作品が入選しましたのでご紹介いたします。

**優秀賞**  
「慣れた作業に 指差呼称 見えない危険も見えてくる」  
男鹿市SJC 佐藤 優子

**優秀賞**  
「令和でも 安全ファースト シルバー世代」  
大館市SJC 佐々木修司

**優秀賞**  
「あぶないよ」  
小さな注意で 大きな安全」  
北秋田市SJC 伊藤 文夫

**最優秀賞**  
「安全標語」  
令和元年度秋田県シルバー人材センター連合会募集の「安全標語」入賞作品を紹介します。

**県シ連「安全標語」入選作品**  
・令和元年度秋田県シルバー人材センター連合会募集の「安全標語」入賞作品を紹介します。

以上、平成三十年十二月以降、六十三名が仲間入りしました。

藤原保夫 二十四班  
伊藤重之 二十四班  
羽澤啓市 二十四班



安全就業激励会 本間安全委員長

入選  
「身に付けよう 自分を守る 命綱」  
大館市SJC 小松 光行

「安全就業強化月間」激励会  
・去る七月一日(月)、仕事に向かう大勢の会員と、安全・適正就業委員会のメンバーがセンター駐車場に集合し、「安全就業強化月間・激励会」を実施しました。  
鳴海会長並びに本間安全委員長の激励の後、安全就業の取組みを誓い合いました。  
作業事故だけでなく、熱中症や通勤災害にも十分ご注意ください。

「安全就業強化月間」激励会  
・去る七月一日(月)、仕事に向かう大勢の会員と、安全・適正就業委員会のメンバーがセンター駐車場に集合し、「安全就業強化月間・激励会」を実施しました。  
鳴海会長並びに本間安全委員長の激励の後、安全就業の取組みを誓い合いました。  
作業事故だけでなく、熱中症や通勤災害にも十分ご注意ください。



### 庭木班、除草班のみなさん ありがとう！

庭木班の皆さんが、センター前の樹木の剪定をしてくださいました。また、除草班の皆さんは、センター敷地内の草取りをしてくださいました。

お陰様でとても綺麗になり、お客様も通勤の市民の方々にも気持ち良く通行してもらっています。ありがとうございます。

## お知らせ

### 次回以降の配分金支払日

- 七月分 ↓ 八月三十日
  - 八月分 ↓ 九月三十日
  - 九月分 ↓ 十月三十一日
  - 十月分 ↓ 十一月二十九日
  - 十一月分 ↓ 十二月三十日
- ・就業報告書は、早めの提出をお願いします。

### 事務所夏季休業のお知らせ

八月十日(土) ↓  
八月十五日(木)

・ご迷惑をおかけしますが、この期間、事務所が休業となります。緊急時の連絡先は、總會資料の最後のページに記載しています。

### ハローワークで シルバー相談会

・今年もハローワーク大館様のご厚意により、「シルバー相談会」を実施しています。

日程は次のとおりです。友人知人にお声掛けをお願いします。

- ☆八月の予定  
2日(金)・16日(金)
  - ☆九月の予定  
6日(金)・20日(金)
  - ☆十月の予定  
4日(金)・18日(金)
  - ☆十一月の予定  
1日(金)・15日(金)
  - ☆十二月の予定  
6日(金)・20日(金)
- ☆時間 九時から十二時まで

### 「年会費」一部改正の内容

・昨年の定時総会で「年会費規程」が一部改正されましたので、内容をお知らせいたします。

- ①一・二月入会 ↓ 半額
- ②三月入会 ↓ 全額免除
- ③夫婦会員 ↓ 配偶者のどちらか一方を半額

※但し、入会初年度に限る。

・会員の皆様、奥様・旦那様にも入会を勧めてください。  
※ちなみに、現在、夫婦会員は二十七組在籍しています。

### 熱中症はシルバー保険の対象外！

・熱中症は、シルバー傷害保険から除外されています。  
体調管理に努め、こまめな水分補給など予防措置を講じてください。

### 訃報

17班 富沢時夫 殿 (77歳)  
ご冥福をお祈りいたします

## 編集後記

記念すべき令和元年の定時総会も無事に終了し、新理事を迎え広報部会も委員の半数が入り替わりしましたが、皆様のご協力により会報No77号も無事に発行することが出来ました。寄稿された会員の皆様から感謝申しあげます。

会報も写真などを使い読みやすい内容に努めています。皆様のご意見・ご感想など聞かせて頂ければ有難いと思います。

昭和・平成時代を過ごしてきた会員の皆さんも新元号『令和』を迎え、新たな気持ちで仕事に励んでいる事と思いません。

最近のシルバー事業は少子高齢化など社会の変化に伴い多様化していますが、令和時代も社会情勢の変化に対応しつつ、地域住民のご要望に応じて行く事になると思います。

残暑厳しい中、皆様が健康で明るく楽しい日々を過ごされますよう念願しつつ、会報が『会員相互の心の架け橋』として愛読して頂ければ幸いです。(三浦)

【三浦、菅原、伊藤、安田、本間、浅利】